

問 千葉県いすみ市は、市長自らトップダウンで有機栽培農業推進に取り組み、収穫した自然栽培野菜を学校給食への導入も着実に実績を上げ、全国でも名を知られているが、調査はしているか。

町長 取り組みについて調査した。



問 南風原町で実現可能か。

町長 学校給食では、地産地消を推進しながら約 5,600 食を提供している。

問 同市では市長自ら音頭を取って全部買い取るという強い決意を持って進めた結果、農家がついてきたという成功例がある。是非町長から強い意志を示してもらいたいでしょうか。

町長 調達できるのであれば検討したい。



南風原町のこれからの農業政策は

問 南風原町の農家戸数の推移は。

町長 本町の総農家数は 2010 年 474 戸、2020 年 357 戸で、117 戸の減である。

問 117 戸の減少の原因は。

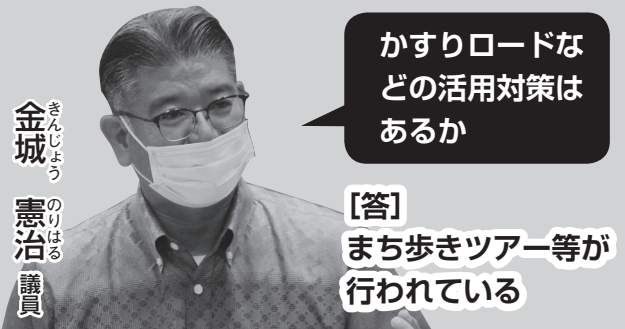
町長 高齢化による離農等が主な要因である。

問 対策はあるか。

町長 JA とタイアップして 3 年前に営農意向調査をした。解決に向けて取り組んでいるが、2 年間コロナ禍で止まっている。

こんな質問もしました

- ・ 南部保健所南側の通路の整備は可能か
- ・ はえばる大学について
- ・ 他 6 問



問 琉球絃や南風原花織の振興を図るための、かすりロードなどの活用対策は。

副町長 かすり道を歩きながら織物工房や糸張り場を見学できる、町観光協会のかすりの道まち歩きツアー等が行われている。

問 琉球絃や南風原花織といった国指定の伝統的工芸品を守っていく為の対策は。

副町長 補助金を交付し、販路開拓や後継者育成等の支援を実施、また絃組合、商工会、観光協会と連携し、PR を推進している。



美ら島おきなわ文化祭 2022

問 絃と南風原花織を広く国内外に認知させる為の取組が必要だと考えるが、プロのコンサルを入れて PR 活動を強化できないか。

産業振興課長 今後、絃組合や観光協会と色々と協議をし、その必要があるか、もしくは現状を少しでも発展させた形で進めていくことができるのかも含めて協議して参りたいと考える。

学校設備や安全性を問う

問 学校設備や、校内環境の安全管理はどのように行われているか。

副町長 各学校の学校安全計画に基づいて定期的に点検を行い、修繕等の必要や危険箇所がある場合は、それを除去し安全な教育環境を維持するよう努めている。

問 学校にある樹木の危険についての点検はどうなっているか。

学校教育課長 学校の先生方で目視による点検をしているが、今回予算化して全校の点検を行う予定である。